

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 美食文学逍遙―福田育弘
- 42 新・不養生のすすめ―大西睦子
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化



今上陛下は一度も靖国参拝せぬまま、平成の世は終わる。それは靖国側の身から出た錦。参拝実現への努力を怠り、独善に陥ったツケだ。前宮司の暴言は天皇への「逆恨み」に過ぎず、溝は一層深まった。(110頁)

- 98 社会・文化●情報カプセル
- 100 ノーベル賞の「カラクリ」
- 104 横浜カジノに群がる輩たち―地元と政界で「利権争い」が勃発
- 106 中国土地所有で「脱税」横行
- 108 福島「新利権」巨大洋上風力発電―汚染水放出「地元懐柔策」の暗愚
- 110 靖国と天皇―「陛下参拝」は譲位後もない

経済

- 60 オリックス「インド事業」の蹉跌―出資先が「債務不履行」の大ピンチ
- 62 ガス業界と「御用審議会」の癒着―国民庄迫「料金高止まり」の元凶
- 64 ユニクロ柳井家の「世襲」戦略
- 67 連載「クロゾーブ・アップ」
- 68 連載「企業研究」ソフトバンク
- 72 トヨタ章男「ケイレツ再編」の難路
- 74 経済●情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」西京銀行―疑惑膨らむ「第一のスルガ」
- 80 サッポロビール「健康食品」の大嘘―「虚構」の効能で消費者を欺く手口
- 82 中国「IT製造業」は存続の危機―影響甚大な米「スパイチップ事件」
- 84 伊藤忠を腐らす「側用人政治」

サウジの「血塗られたマネー」を満身に浴びた孫正義は、かの皇太子とは今や運命共同体。海外での投資で成長する企業が、世界中から白眼視される大失態。孫がカリスマ性を失えば、転落も早い。(68頁)



政治



内閣でも党でも「B級人材」が足を引っ張る苦境。「長期政権の罫」で求心力が下がる中、逆に多くの政策課題で矢面に立つ菅義偉が勢いづく。二階や麻生の衰えが露わな分、菅の独壇場が増えていく。(48頁)

- 44 政治●情報カプセル
- 46 弱者切り捨ての「人生百年計画」―医療費抑制策に隠された「優生思想」
- 48 菅一強「政権」への変貌
- 52 連載「政界スキャン」安倍改憲はただの「政治ショー」
- 54 横田空域を取り戻さぬ安倍
- 56 安倍不況「がついに始まる」
- 58 連載「罪深きはこの官僚」山口英彰「水産庁次長」―「骨抜き漁業改革」で税金バラマキ

WORLD

- 3 連載「巻頭インタビュー」西垣通―「AI脅威論」人間は自信を持て
- 6 米中「新冷戦」の正体
- 12 トランプの「極右路線」は止まらない
- 14 米国で「働かない現役世代」が膨張―繁栄に潜む「病める社会」の謎
- 16 EU離脱でも「結果オーライ」の英国―「経済絶好調」は続くとの予想も
- 18 WORLD●情報カプセル
- 22 EU諸国が進む「親中化」―欧州政界をカネで籠絡する習近平
- 24 湾岸産油国「人権蹂躪」の鬼畜ぶり
- 28 プーチンが狙う「終身元首」就任―死ぬまで権力を手放せない事情
- 30 北極圏でも激化する米中「覇権争い」―要衝「グリーンランド」が焦点に
- 32 北朝鮮「核隠蔽」を支える中・露・韓―現実味増す米朝交渉「決裂」
- 34 中国に「懐柔」される日本学術界
- 36 「CPO」総裁拘束「習近平の苦渋」
- 38 連載「現代史の言霊」十一月の死去「フランコの大罪」

ペンス副大統領が示した中国への敵意は明快だ。①中国が米国の歴代政権の期待を裏切ったことへの怒り、②経済的覇権への対抗心、③軍事的覇権主義への警戒。「新冷戦」で済まぬほど摩擦熱は高まる。(6頁)

